

質問

町政2期目の基本的な考え方は

町長

総合戦略の基本理念の実現を目指す



藤原 和範 議員

質問 町づくりへの課題が山積しているが、町政推進への基本的な考え方は。

町長 奥出雲町人口ビジョン及び総合戦略の基本理念の実現

奥出雲町を更なる「そば処」に

質問 町政2期目に当たり、農業遺産へのステップとして、官民一体となった名実ともに「そばの町」として、知名度アップを図り、U・I・ターン等に繋げると共に、観光客の増により、一層の活性化を。

町長 町政2期目に当たり、農業遺産へのステップとして、官民一体となった名実ともに「そばの町」として、知名度アップを図り、U・I・ターン等に繋げると共に、観光客の増により、一層の活性化を。

質問 町政2期目に当たり、農業遺産へのステップとして、官民一体となった名実ともに「そばの町」として、知名度アップを図り、U・I・ターン等に繋げると共に、観光客の増により、一層の活性化を。

町長 町政2期目に当たり、農業遺産へのステップとして、官民一体となった名実ともに「そばの町」として、知名度アップを図り、U・I・ターン等に繋げると共に、観光客の増により、一層の活性化を。

質問 町政2期目に当たり、農業遺産へのステップとして、官民一体となった名実ともに「そばの町」として、知名度アップを図り、U・I・ターン等に繋げると共に、観光客の増により、一層の活性化を。

町長 町政2期目に当たり、農業遺産へのステップとして、官民一体となった名実ともに「そばの町」として、知名度アップを図り、U・I・ターン等に繋げると共に、観光客の増により、一層の活性化を。

町長 町の重要な地域資源であるそばについて、生産者、町内のそば店やグループ、行政や農協が一体となり「そばの町」としての地域振興に

町長 町の重要な地域資源であるそばについて、生産者、町内のそば店やグループ、行政や農協が一体となり「そばの町」としての地域振興に

町長 町の重要な地域資源であるそばについて、生産者、町内のそば店やグループ、行政や農協が一体となり「そばの町」としての地域振興に

町長 町の重要な地域資源であるそばについて、生産者、町内のそば店やグループ、行政や農協が一体となり「そばの町」としての地域振興に

に向けて、町民誰もが活躍でき、住みやすい住み続けたいと思える町づくりを目指し、若者や女性も含めて町民と行政の一体感の醸成を図る。

町長 本町の進捗率は40.9%で、国県に対して10%程度遅れている状況。早期に調査事業が完了できるよう、県に対して更なる事業費配分の増加を要望する。

林業の活性化について

質問 山林地籍調査の進捗状況は。

町長 本町の進捗率は40.9%で、国県に対して10%程度遅れている状況。早期に調査事業が完了できるよう、県に対して更なる事業費配分の増加を要望する。

質問 森林環境譲与税と新たな森林管理システムの概要と対応方針は。

町長 森林環境税に先立ち、譲与税を財源に、将来にわたって森林を保全していく仕組みとして新たな森林管理システムが定められた。これは、従来の方

質問 山林所有者の高齢化と管理を放棄した不在地主の増加対策は。

町長 森林所有者の不明な山林について一定の手続きによって市町村に経営管理権を設定することで、荒廃林の整備を進めることも可能となる。

「そばの町」で観光客増を



林業の活性化が求められる